

Sumida Triphony Hall Presents

15<sup>TH</sup> ANNIVERSARY  
SUMIDA  
TRIPHONY  
HALL  
SINCE 1997

《ロシア・ピアノの継承者たち》  
*Heirs of Russian pianism*

現代の継承者たちの新たなる響きに  
ロシア・ピアノの血脈  
その偉大な精神の系譜を聴く

Vol. 7  
第7回



紡ぎ出す音色で絵を描く、  
ただひたすらに美しく。  
パシキーロフから  
ロシア・ピアノを受け継いだ  
世界的ピアニスト、  
《ベートーヴェン全5曲演奏》初披露。



[指揮]  
クラウディオ・クルス  
*Claudio Cruz, conductor*

[管弦楽]  
新日本フィルハーモニー交響楽団  
*New Japan Philharmonic, orchestra*

40<sup>th</sup>  
YEAR  
1972-2012

Beethoven: 《ベートーヴェン/ピアノ協奏曲全曲演奏会》  
The Complete Piano Concertos

Dang Thai Son [Piano]

第1夜 2012.11.7 [水] 7時開演 (6時半開場) >>>>> ベートーヴェン:  
ピアノ協奏曲第1番、第2番、第3番

第2夜 2012.11.8 [木] 7時開演 (6時半開場) >>>>> ベートーヴェン:  
ピアノ協奏曲第4番、第5番《皇帝》

料金 ●各1回券 [全席指定] S¥7,000 A¥6,000 B¥5,000 (トリフォニークラブ会員は各10%引き、同時入会申込可)  
ダン・タイ・ソン2公演セット券 [全席指定] S¥12,600 A¥10,800 B¥9,000  
(トリフォニークラブ会員は、S¥11,200 A¥9,600 B¥8,000、同時入会申込可) ★6月10日(日) 前売開始

《すみだトリフォニーホール》公式twitter!  
twitter @TriphonyHall

ご予約・お問合せ ●トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212  
トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

すみだトリフォニーホール

# 偉大な音楽家の新たな側面を知る絶好機

芯のある確かな音と自然なフレージングで、声高に叫ばずして楽曲の美感や本質を表現するダン・タイ・ソン。「ピアノにハンマーがあることを忘れさせる」と讃えられた繊細なタッチから生み出される詩情豊かな演奏は、真に音楽を愛する者を魅了してやまない。とりわけショパン、さらにはフランス音楽において……。

だが彼は今回、《ロシア・ピアノの継承者たち》のシリーズで、《ベートーヴェン／ピアノ協奏曲全曲演奏会》を行う。ダン・タイ・ソンがロシア？ ベートーヴェンの協奏曲？と「？」の連呼が聞こえてきそうだ。

まず「ロシア」。戦渦のベトナムで彼は、ロシアのピアニスト、イサーク・カツツに見出され、1977年モスクワ音楽院に留学、ウラディーミル・ナタンソンに基礎的な指導を受けた。次いで、ロシア・ピアノの一大潮流であるゴリデンヴェイゼルの弟子ドミトリー・バシキーロフに師事。1980年のショパン・コンクール優勝は、こうした指導下で成就した。さらに彼は優勝後もバシキーロフに師事し、交流を深めている。名ピアニストでもある恩師から演奏の術を学んだことは、彼の中で大きな部分を占めているというし、以前「当初日本の講習会ではロシア語で教えていた」と語っていたほど。彼は、まごうことなき《ロシア・ピアノの継承者》なのだ。

「ベートーヴェンの協奏曲」は、今年生誕150年のドビュッシーと並んで、彼が昨年来集中的に取り組んでいる演目。日本でも「ラ・フォル・ジュルネ 新潟2011」で第4番を披露しているし、ドイツ物の協奏曲に広げれば、昨秋P.ヤルヴィ&パリ管とのシューマンの快演も記憶に新しい。それに何より、冒頭に記した「芯のある確かな音と自然なフレージングで、声高に叫ばずして楽曲の美感や本質を表現する」特質、そして作品の造型を重んじる生き方は、ベートーヴェンに相応しくないはずがない。今回は、堅牢で構成力に優れた、それでいて瑞々しく美しい演奏から新鮮な感動を受け取り、同時に偉大な音楽家の新たな側面を知る絶好機となる。

なお指揮のクラウディオ・クルスは、ピリスが「アメイジング!」と絶賛し、ダン・タイ・ソン自身も「大変素晴らしい指揮者」と語るブラジルの名匠。こちらも期待大だ。

ダン・タイ・ソンが、ベートーヴェンの協奏曲全5曲をまとめて披露するのは、今回が世界初。近年富みに深みを増す彼の新境地を、いち早く享受できる喜びもまた大きい。

(しばたかつひこ/音楽ライター) 柴田克彦



ダン・タイ・ソン [ピアノ] Dang Thai Son, piano

1980年、ショパン国際コンクールで数々の特別賞とともに優勝し、アジア出身のピアニスト初の快挙として大きな注目を集めた。以降、リンカーン・センター(ニューヨーク)など世界40カ国以上の舞台で活躍を続ける。レニングラード・フィル、モントリオール響、BBCフィル、バーミンガム市響、プラハ響など世界のトップ・オーケストラと、またマリナー、ヤンソンス、オラモ、スピヴァコフなど指揮者らと共演。2011年秋にはバール・ヤルヴィ指揮、パリ管弦楽団とパリ及び東京にて共演し高い評価を得た。CDはドイツ・グラモフォン、ソニー、ビクターエンタテインメントなどから数々の名盤をリリース。

クラウディオ・クルス [指揮] Claudio Cruz, conductor

「ミラクル!」(クラウディオ・クルスについて——マリア・ジョアン・ピリス) ブラジル最大の都市サンパウロのリベロンプレート交響楽団の芸術監督であるクルスは、ヴァイオリニストとして音楽家のキャリアを始め、南北アメリカで活躍したのち、1991年にベルリン室内管弦楽団のソリストとしてヨーロッパデビュー。以後ヨーロッパでも活躍。また、室内楽奏者としても国際的なアーティストと数多く共演した。指揮者としては1996年から活動を開始、ブラジル国内はもとよりアメリカ、ヨーロッパへと活動の場を広げ、その間に、ピリス、五島みどり、ベルキン、ダン・タイ・ソン、フレレー、メネセス、フェルツマンなど、数多くの国際的なソリストと共演している。



**料金** [全席指定] 各1回券 ● S¥7,000/A¥6,000/B¥5,000 (トリフォニークラブ会員は各1回券各10%引き、同時入会申込可)

ダン・タイ・ソン2公演セット券 ● S¥12,600/A¥10,800/B¥9,000 (トリフォニークラブ会員は、S¥11,200/A¥9,600/B¥8,000、同時入会申込可)

★6月10日(日) 前売開始

トリフォニーホールチケットセンター ..... 03-5608-1212

トリフォニーホールチケットオンライン ..... <http://www.triphony.com>

■前売り: e+(イープラス) [1回券のみ] ..... <http://eplus.jp>

チケットぴあ [1回券のみ] ..... 0570-02-9999 (Pコード: 168-418)

ローソンチケット [1回券のみ] ..... 0570-084-003 (Lコード: 33567)

東京文化会館チケットサービス [1回券のみ] ..... 03-5685-0650

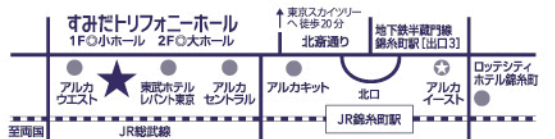
新日本フィル・チケットボックス ..... 03-5610-3815

- 主催・企画: すみだトリフォニーホール
- 招聘制作: KAJIMOTO ヒラサ・オフィス
- 協 力: ビクターエンタテインメント 東京エムプラス



※都合により公演内容の一部が変更となる場合がございます。 ※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

トリフォニーホールの託児サービス ご予約・お問合せ: 0120-500-315 (株)小学館集英社プロダクション 総合保育サービスのHAS(ハズ)



JR & 東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩約5分 / 東京スカイツリー\*より徒歩約20分

## すみだトリフォニーホール

**ダン・タイ・ソン**

～ショパン:マズルカ全集(全55曲) VICC-60733～734  
ビクターエンタテインメント株式会社  
CD2枚組 ¥5,000(税込)  
(2009年6月/10月録音)

**ダン・タイ・ソン(フォルテピアノ)**

ショパン:ピアノ協奏曲第1番、第2番  
フランス・ブリュッヘン/18世紀オーケストラ  
Nifc / 東京エムプラス NIFCCD 004  
オープン価格  
(2005年9月8日/2006年8月31日録音)

### 《ロシア・ピアノの継承者たち》

第1回 2010.12.26 [日]  
ヴィヴィアナ・ソフロニツキー [フォルテピアノ]

第3回 2011.6.4 [土], 5 [日]  
ニコライ・デミジェンコ [ピアノ]

第2回 2011.12.8 [木]  
アレクセイ・リュビモフ [ピアノ]

### コンサート・アーカイブ

第4回 2012.2.11 [土・祝]  
ラリッサ・デードワ [ピアノ]

第5回 2012.3.29 [木], 4.3 [火]  
セルゲイ・エデルマン [ピアノ]

第6回 2012.4.30 [月・祝]  
リリヤ・ジルベルシュタイン [ピアノ]

### 《ベートーヴェン／ピアノ協奏曲全曲演奏会》

2010.3.25 [木], 26 [金]  
ゲルハルト・オピッツ [ピアノ]

2010.7.2 [金], 3 [土]  
ブルーノ・レオナルド・ゲルバー [ピアノ]

2012.3.29 [木], 4.3 [火]  
セルゲイ・エデルマン [ピアノ]